



イチゴ編



病害虫注意報 2019年9月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

定植前に徹底防除を行い 年内の病害虫発生を抑えましょう！

育苗～本圃定植時 おすすめローテーション

| 時期 | 対象病害虫 | 薬剤名 | 倍率 | 使用時期 | 回数 | 影響日数 | | | |
|---------|--|----------------------------------|------------------|----------------|------------|------|-----------|-----|-----|
| | | | | | | ミツバチ | マルハナバチ | 刊 | ミヤコ |
| 9月 ① | 炭疽病 うどんこ病 | 予 ベルコート水和剤 | 1,000倍 | 育苗期 | 5回 ※育苗期 | 0日 | 0日 | 0日 | |
| | ハダニ類・コナジラミ類 ワタアブラムシ・チャノコリガ シクラメホリガニ | サンマイトフロアブル 卵(ハダニ類)効果あり | 1,000～ 1,500倍 | 収穫開始 3日前まで | 1回 | 4日 | 1～4日 | 30日 | |
| 9月 ② | 炭疽病 | 予・治 ゲッター水和剤 | 1,000倍 | 収穫開始 21日前まで | 3回 | 0日 | 1日 | 14日 | |
| | ハダニ類・アブラムシ類 コナジラミ類・うどんこ病 | フーモン ※野菜類登録 | 1,000倍 | 前日 | — | 1日 | — | 1日 | |
| 9月 ③ | 炭疽病・芽枯病 灰色かび病 | 予 オーソサイド水和剤80 | 800倍 | 30日前 | 3回 | 1日 | 0日 | 0日 | |
| | ハダニ類 | アグリメック 卵(ハダニ類)効果あり | 500～ 1,000倍 | 育苗期 | 2回 | 14日 | 7～14 日 | 7日 | |
| 定植前 | ハダニ類・アザミウマ類 コナジラミ類・アブラムシ類 | モベントフロアブル | 500倍 | 育苗期後半 | 灌注 1回 | 1日 | 45日 以上 | 45日 | |
| 9月 ④ | うどんこ病 灰色かび病 | 予・治 ポリオキシシンAL水溶剤 | 5,000倍 | 収穫開始 14日前まで | 3回 | 3日 | 0日 | 14日 | |
| | ハダニ類、アザミウマ類 ハダニ類・ハスモンヨトウ ミカンキイロアザミウマ シクラメホリガニ | コテツフロアブル 卵(ハダニ類)効果あり | 2,000倍 | 前日 | 2回 | 10日 | 9日 | 14日 | |

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控えその日のうちにきちんと乾かしましょう！

開花・結実が早まり、着果数の増加にオススメ!!

液状複合肥料

ツートップ[®]48

0-29-19

1,000～2,000倍 葉面散布

- ・作物が吸収しやすい亜リン酸カリと水溶性カリを配合！
- ・一番花が揃い品質向上、花芽の充実に！
- ・軟弱徒長予防をし、健康で強い苗を！

※石灰硫黄合剤などのアルカリ性農薬や、ホルモン剤・カルシウム入りの肥料との混用不可。銅剤との混用及び近接散布は避ける。

肥料登録：輸第13355



オススメ葉面散布

アミノ☆サンバ

1000倍

- ▶ ストレスに対する抵抗力の増強 (日照不足、低温、高温、環境ストレス)
- ▶ サイズや色つやの向上
- ▶ 根張り向上
- ▶ 病害に対する抵抗性向上

酵素の力で
植物元気！



コガネムシ類幼虫防除に!!

ダイアジノンSLゾル

残効性に優れ長期間の防除
マイクロカプセル独特の食毒効果！

コガネムシ類幼虫 ミツバチ45日
定植前(本圃)/25倍/全面土壌混和
ポット育苗時/500倍/育苗ポット灌注

